



リアル&
オンライン
同時開催

Seminar 北海道のバリアフリーと 交通における新しい方向性

2000年の交通バリアフリー法から22年を経て、バリアフリー対策はある程度の成果がみられるようになってきました。これまでのバリアフリーは、主としてハード中心でしたが、これからのバリアフリーはハードに加え、ソフト的対策(心のバリアフリー、社会モデル、共生社会など)へと軸足が少し変わってきました。

また交通においても、我が国の公共交通は自動車の普及が始まってから大都市を除くと鉄道・バス等は撤退・縮小を余儀なくされ、地域住民のモビリティの確保が難しくなっています。こうした状況下で、北海道のモビリティと交通をどのように考えたらよいか、その方向を探るセミナーを開催します。

日時 2022年 9月8日(木) 9:30~16:40

場所 北星学園大学 C館1階 講堂

[札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1]
(アクセス)札幌市営地下鉄 東西線 大谷地駅 徒歩5分、
大谷地ターミナル(空港バス/地下鉄大谷地駅直結) 徒歩5分



定員 会場: 100名
オンライン: 100名

※会場はソーシャルディスタンスを確保しています。定員になり次第締切ます。

参加費 無料(会場ご参加の方で、配布資料ご希望の方は1,000円で購入をお願いいたします)

会場でご参加の方は
こちらのフォームからお願いいたします
(<https://questant.jp/q/HHPFN5VD>)



お申込みは
こちら
[締切:8/20(土)]

オンラインでご参加の方は
こちらのフォームからお願いいたします
(https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_32_2m_FhSh2mLE8AA2Sd2A)



プログラム

9:00 受付・開場

9:20 オンライン接続

9:30 開会

開会挨拶 (一社)日本福祉のまちづくり学会 北海道支部 支部長 石田 眞二

来賓挨拶 国土交通省 北海道運輸局長 岩城 宏幸 氏

1.交通におけるユニバーサルデザイン

【報告・討論①】これからの交通・移動におけるユニバーサルデザイン

9:40 「バリアフリー政策について」

国土交通省 総合政策局バリアフリー政策課長 田中 賢二 氏

10:10 「北海道におけるバリアフリーの状況と重要性」

北海道運輸局交通政策部 バリアフリー推進課長 松本 憲 氏

10:30 「札幌市の交通まちづくりの取組」

札幌市 まちづくり政策局 総合交通計画部長 宮崎 貴雄 氏

10:50 [質疑・討論]

11:05 <休憩:15分>

11:20 【報告・討論②】交通・移動におけるユニバーサルデザイン

コーディネーター:鈴木 克典 [北星学園大学 経済学部 経営情報学科 教授]

話題提供① 「札幌市営地下鉄の専用席の評価」

土橋 喜人 氏 [宇都宮大学 地域デザイン科学部 客員教授]

話題提供② 「最近のユニバーサルデザインの動き」

秋山 哲男 [中央大学研究開発機構 教授]

12:00 [質疑・討論]

12:10 <昼食・休憩:1時間20分>

2.北海道の地域交通

13:30 【報告・討論③】人口減少下における地域の生活と交通

コーディネーター:秋山 哲男 [前掲]、鈴木 克典 [前掲]

コメンテーター:中村 文彦 氏 [東京大学 大学院新領域創成科学研究科 特任教授]

話題提供③ 「北海道の人口減少と高齢化の現状」

大井 元揮 [(一社)北海道開発技術センター 調査研究部 上席研究員]

話題提供④ 「人口減少の中での交通事業者の生き残り戦略」

野村 文吾 氏 [十勝バス株式会社 代表取締役社長]

14:50 <休憩:20分>

15:10 【報告・討論④】積雪寒冷地の高齢者の外出と交通

コーディネーター:鈴木 克典 [前掲]、原 文宏 [(一社)北海道開発技術センター 地域政策研究所 所長]

コメンテーター:鎌田 実 [(一財)日本自動車研究所 所長、東京大学名誉教授]

石田 眞二 [前掲]

話題提供⑤ 「移動手段と冬期外出実態」

竹口 祐二 [(一社)北海道開発技術センター 調査研究部 研究員]

話題提供⑥ 「デマンド・有償運送・タクシー系の事例」

吉田 樹 [福島大学 経済経営学類 准教授]

16:30 閉会

閉会挨拶 (公財)交通エコロジー・モビリティ財団 理事長 門野 秀行

お問合せ

(一社)北海道開発技術センター [担当:伊藤佳人(けいと)]

[札幌市北区北11条西2丁目2-17セントラル札幌北ビル3F TEL:011-738-3363 FAX:011-738-1889]